モーニングセミナー 5



手指・手関節の蓄積外傷疾患に対するリハビリテーション

北海道文教大学医療保健科学部リハビリテーション学科作業療法学専攻

金子 翔拓

手指・手関節の運動器疾患に対するリハビリテーションでは，疾患の発症する要因やその病態に着目した支援が必要となると考えている．本講演では，手指・手関節の運動器疾患の中でも日常臨床にて診ることの少なくない蓄積外傷疾患といわれる，いわゆる overuse injury に焦点を当てて報告する．

手指・手関節の蓄積外傷疾患といえば，手指屈筋腱狭窄性腱鞘炎（ばね指），de Quervain 病，手根管症候群がある．これらの疾患の特徴は，手指・手関節の使い過ぎが原因であることが多いこと，なんとなく改善してきても再発(症状の再燃)が起こりやすいこと，リハビリテーションプログラムを計画・実施する上で何をどのタイミングで実施すべきか分かりにくいこと，などがあるのではないかと思う．私自身の臨床経験と研究経験から紐解いた「手指屈筋腱狭窄性腱鞘炎（ばね指）」「de Quervain 病」「手根管症候群」に対するリハビリテーション（装具療法，徒手療法）について述べさせていただきたい．

略歴

【学歴】
2006 年　北海道千歳リハビリテーション学院作業療法学科卒業（作業療法士免許取得）
2011 年　札幌医科大学大学院保健医療学研究科　博士課程前期修了（修士　作業療法学）
2014 年　札幌医科大学大学院保健医療学研究科　博士課程後期修了（博士　作業療法学）

【職歴】
2006 年　医療法人徳洲会札幌東徳洲会病院
2007 年　医療法人社団篠路整形外科（現在　非常勤作業療法士）
2009 年　医療法人社団篠路整形外科　事務長　兼　リハビリテーション室長
2012 年　北海道文教大学人間科学部作業療法学科　講師
2017 年　北海道文教大学　同大学院　准教授
2022 年　北海道文教大学　同大学院　教授　作業療法学科長
2023 年　北海道文教大学医療保健科学部リハビリテーション学科作業療法学専攻　専攻長

【受賞】
2014 年　The 60th ORS annual meeting. The best of ORS in Hand and Wrist category.
2022 年　第 52 回北海道作業療法学会　優秀演題賞
2023 年　第 53 回北海道作業療法学会　優秀演題賞
2025 年　第 55 回北海道作業療法学会　優秀演題賞
2025 年　10th APFSHT, best poster presentation